



とやま夢大陸

Y U M E ・ T A I R I K U

2021.10
vol.126

CONTENTS

02 ■コンベンショントピックス

コンベンション開催報告

①日本ペインクリニック学会 第55回学術集会

②第24回日本肝がん分子標的治療研究会

03 ■コンベンションタクシー半額利用制度

04 ■10月11月12月コンベンションカレンダー

■令和2年度コンベンション開催状況

「内川」(射水市)

内川の両岸には漁船が連なって繋留されており、港町らしい風情を感じられます。訪れる時間によって様々な美しさがあります。この夕焼けの風景は、射水市出身のイナガキヤスト氏によって撮影されました。

Pick up Convention

第36回日本臨床リウマチ学会

2021年12月18日(土)～19日(日)

富山国際会議場ほか

予定参加者：約1,500名 大会ホームページ：<https://jcra2021.com/>

本会は臨床的話題の意見交換の場としてリウマチの臨床に特化して1987年から始まった国内ではリウマチ学会総会に次ぐ規模の学会です。第35回を富山で開催する予定でしたが、コロナ禍の昨年学会創設以降初めてリモート開催となり富山での大会は1年順延されました。これは次期以降の大会長はじめ関係者の協力によるものです。多くの先生に期待される富山開催の本会を成功裏に終わられるよう努力していく所存です。



① 日本ペインクリニック学会第55回学術集会

- 日 時：2021年7月22日（木）～24日（土）
- 会 場：富山国際会議場・富山市民プラザ・ANAクラウンプラザホテル富山
- 参加者：570名（7月22日～8月31日までのWeb参加者約1,900名）

奇しくも東京オリンピック開催と時を同じくして、日本ペインクリニック学会第55回学術集会を開催しました。コロナ感染蔓延が心配されましたが、富山県はステージ1の状況でしたので、収容人員を定員の半分以上とし、換気に十分配慮するなどの感染対策を行って、Web配信を併用するいわゆるハイブリッド開催としました。

今回、痛み診療を行うためにその元となる痛みの本質を可能な限り科学の目を持って見極めたいと考え、テーマを「痛み治療をわかりやすく科学する」としました。6つの特別講演、10のシンポジウム、9つの教育講演、2つの招請講演、14のランチョンセミナー、3つの講習会、9つのリフレッシュコース、256の一般演題などを通して、様々な意見交換を行いました。難治性の慢性痛に悩んでいる患者さまの治療に役立つ学術集会が出来たものと思っています。



② 第24回日本肝がん分子標的治療研究会

- 日 時：2021年8月28日（土）
- 会 場：富山国際会議場・ハイブリッド開催
- 参加者：373名（オンライン参加含む）

8月28日（土）に富山国際会議場において、第24回日本肝がん分子標的治療研究会（当番世話人：日本大学医学部内科学系消化器肝臓内科学分野 主任教授 森山光彦）を開催いたしました。テーマを「新しい肝がん治療戦略に挑む～基礎から臨床への応用をめざして～」といたしまして、当初は現地開催のみで行う予定でしたが、COVID-19感染症の蔓延を考慮してハイブリッド形式にて開催いたしました。

当日は、天気にも恵まれ、オンライン参加と現地参加の皆様を含め、373名の方にご参加をいただき、活発な議論がなされました。最新の肝がん患者さんへの分子標的治療薬の効果や、治療対象患者さんへの治療方法などについてのご講演と、67題もの一般演題の報告をいただきました。特に、これからの肝がん分子標的治療薬の治療対象の患者さんの拡大と根治治療を目指した取り組みが報告されました。「根治を目指す肝がん治療への変換」というテーマを本研究会にて明確にされました。

本研究会を通して、最新の肝がん分子標的薬の基礎と臨床効果・レジメンを、広く啓発し得ました。今後の肝がん治療の変換点となり得ることを祈願しております。



秋風が立ち、野山が色鮮やかに染まる季節となりました。

10月11月12月 コンベンション・カレンダー



10月	22 ～24	日本活断層学会2021年度秋季学術大会シンポジウム 富山大学黒田講堂 [200人]	11月	30～ 12/1	第16回国際伝統医薬シンポジウム・富山2021 富山県民会館 [200人] ハイブリッド開催
	28 ～30	第6回全国小水力発電大会 in 富山 富山国際会議場 ほか [500人]		4 ～5	日本金属学会・日本鉄鋼協会北陸信越支部令和3年度総会・連合講演会 富山大学五福キャンパス [200人] ハイブリッド開催
	31	リレーションシップほくりく2021 in とやま 南砺市井波総合文化センター [300人]		12	第20回東海北陸作業療法学会 富山国際会議場 [320人] ハイブリッド開催
11月	7	第52回北陸三県国保地域医療学会 ポルファートとやま [215人] ハイブリッド開催	12月	18 ～19	第36回日本臨床リウマチ学会 富山国際会議場 ANAクラウンプラザホテル富山 [1,500人]
	11 ～14	第68回日本臨床検査医学会学術集会 富山国際会議場 富山市民プラザ [1,500人] ハイブリッド開催			

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、今後中止や延期等となる場合もあります。

令和2年度コンベンション開催状況

当ビューローでは、約700の機関・団体等の協力を得て、令和2年度に富山県内で開催されたブロック規模以上の学会や大会等のコンベンションの開催状況をまとめました。

新型コロナウイルスの影響で多くのコンベンションが中止や延期、またはオンライン開催となったことにより、参加者が実際に会場に参集したコンベンションの開催件数は、51件（対前年度比△83.0%）で、参加者数は8,912人（同△89.8%）となり、件数・参加者数とも前年度と比較して大幅な減少となりました。その他、オンラインで開催されたコンベンションは23件で、参加者は17,988人でした。

主なコンベンションとして、全国規模では「第39回全国城下町シンポジウム高岡大会」、「子どもの権利条約フォーラムin南砺」等の大会や、学術会議は「第23回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会」、また、国際会議は「第3回アジア太平洋トリチウム科学討論会（APSOT-3）」など、いずれもオンラインを併用したハイブリッド方式で開催されました。

〈令和2年度に開催された主なコンベンション〉

開催月日	コンベンション名	規模	参加者数(人)
9/11～12	第23回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会	全国	240
10/10～11	第39回全国城下町シンポジウム高岡大会	全国	2,726
10/10～11	第39回全国地名研究者南砺市利賀村大会 ※	全国	77
11/3～6	第3回アジア太平洋トリチウム科学討論会（APSOT-3）	国際	120
11/14	令和2年度全国学校保健・学校医大会	全国	602
11/14～15	子どもの権利条約フォーラム2020 in 南砺	全国	3,200
12/14	日本商工会議所青年部 第40回北陸信越ブロック大会 砺波大会	ブロック	500
12/16	食品ロス削減全国大会 in 富山 ※	全国	250
1/24	一般社団法人 日本LD学会第4回研究集会	全国	917

注：※はリアル開催。その他は全てハイブリッド開催で、参加者数にはweb参加者を含む。

編集後記

富山県のコンベンションタクシー半額利用制度は、県や県内の各自治体、タクシー事業者が連携して実施している全国的にも珍しい制度で、コンベンション参加者からも大変喜ばれています。また、県では、タクシードライバーのおもてなし力の向上のため、養成講座や優良タクシードライバーの表彰も行っています。コンベンションに参加するため富山に来られた際には、是非ご利用いただきたいと思います。

ようこそ、富山県へ

【編集・発行】



公益財団法人 富山コンベンションビューロー

〒930-0083 富山市総曲輪2-1-3 富山商工会議所ビル1F

TEL.076-421-3300 FAX.076-421-0963

URL: <http://toyama-cb.or.jp/> E-mail: toyama-213@voice.ocn.ne.jp FB: <https://www.facebook.com/toyamacvb/>

コンベンション開催の支援や
とやまの情報などは、
ホームページをご覧ください。

